



▲盆梅に見入り、香りも楽しむ来場者



上 作品の説明をするスタッフ
下 盆梅が並ぶ会場

2 7 第30回大府盆梅展 ひと足早い春の訪れ

2月7日～14日、大倉公園で第30回大府盆梅展が開催され、日本盆栽協会東知多支部と市文化協会大府市盆栽会の会員が丹精込めて育てた紅梅や白梅など、盆梅約70席を多くの来場者を楽しみました。

中には樹齢約300年の盆梅も展示されており、来場者は見事な枝ぶりや淡く上品な梅の香りを堪能しました。

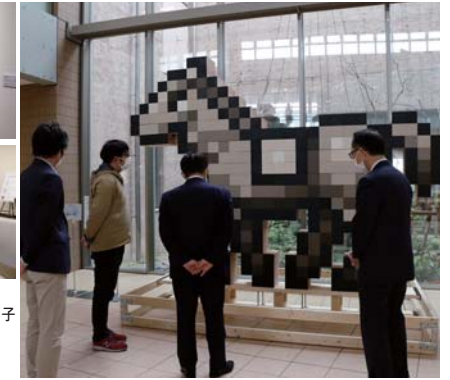
1 24 現代美術地域展開事業 24「境界のかたち 現代美術 in 大府」 現代アートを展示

1月24日～2月14日、おおぶ文化交流の杜アロップで、県との共催で現代美術地域展開事業「境界のかたち 現代美術 in 大府」が開催されました。

アロップ全体を利用して、絵画や彫刻、映像など国内外で活躍する6人(うしおさん、折原智江さん、下道基行さん、鈴木一太郎さん、平川祐樹さん、松川朋奈さん)の現代美術作家の作品が展示されたほか、ワークショップ、コンサートなどの関連プログラムが実施されました。



上 作品を鑑賞する来場者
下 現代アートを体験する子どもら



▲市内在住の鈴木一太郎さんの作品『英雄不在の騎馬像』

2 13 令和2年度大府市 文化・スポーツ活動表彰式 20人・1団体を表彰

市役所地下多目的ホールで市文化・スポーツ活動表彰式が行われ、20人・1団体が受賞しました。この表彰は、令和元年12月1日から令和2年11月30日までの期間に文化やスポーツで功績のあった市民や団体を市が表彰するものです。



▲表彰状を受け取る愛三工業陸上競技部の山口さん

受賞者一覧などの詳細は市ウェブサイトで確認することができます。



2 12 富士通(株)と協定締結 東海地区で初の試み

市が富士通(株)(東京都港区)とICTの活用による持続可能な社会の実現に関する包括連携協定」を締結しました。

この協定に基づき、市は2月下旬から富士通(株)と連携しながら、転入手続きの申請書の自動作成など「スマート窓口システム」の実証実験に取り組んでおり、将来的にはスマホからの申請や市、国のシステムとの連携を目指しています。



▲岡村市長(左)と舛田元彦東海支社長(右)

2 12 キッズゾーンを設定 子どもたちの安全を守る

園児の通園や散歩などの園外活動の安全を確保するため、石ヶ瀬地区の藤池公園周辺に「キッズゾーン」が設定されました。

キッズゾーンとは、令和元年の滋賀県大津市での園児の交通死傷事故などを受けて国が新たに始めた施策で、路面標示や標識に



▲園児らの散歩を見守る岡村市長

よるドライバーへの注意喚起などによって園児の安全を図るものです。

供用開始のこの日は、岡村市長らが見守り活動を行いました。

2 3 オンライン市区長会議 離れた場所から会議に参加

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Web会議システム[Zoom]を活用して、市区長会議がオンラインで開催されました。市区長会は定例的に市役所で会議を開催し、自治区相互の情報交換や行政などの連絡調整を行っていましたが、今回は



▲オンラインで会議に参加する横根山自治区長ら

新型コロナウイルス感染症対策のため、市民活動センター[コラピア]の講座の一環としてオンラインで開催されました。



#どぶろく #どぶろくまつり #伝統行事



#木之山五寸にんじん #あいちの伝統野菜



#cafeオムレット #大府allobu店



#白菜と雪 #雪積もった



#梅の花 #長根町 #ダレカニミセタイハナ



#丑 #干支 #御殿飾り

